

## 参考文献

### 第1章

#### 第1節

- Douglas, W. Diamond and Raghuram, G. Rajan. (2008), “The Credit Crisis: Conjectures about Causes and Remedies”, University of Chicago, December 2008.
- George, C. (2008), “The Origin of Financial Crises”.
- Hyman, P. Minsky. (1986), “Stabilizing an Unstable Economy”, Yale University Press, 1986.
- IMF (2005), *Global Financial Stability Report September 2005*.
- IMF (2007), *Global Financial Stability Report April 2007*.
- IMF (2008), *Global Financial Stability Report April 2008*.
- IMF (2008), *Global Financial Stability Report October 2008*.
- IMF (2008), *World Economic Outlook, October 2008*.
- IMF (2009), *Global Financial Stability Report April 2009*.
- IMF (2009), *World Economic Outlook, April 2009*.
- Malcolm, D. Knight, (2006), “Why have long-term interest rates been so low? Is the global interest rate cycle beginning to turn?” Bank for International Settlements, May 12, 2006.
- Martin, W. (2008), “Fixing Global Finance”, the Johns Hopkins University Press, 2008.
- Ricardo, J. Caballero. (2006), “On the Macroeconomics of Asset Shortages The Role of Money: Money and Monetary Policy in the Twenty-First Century, The Fourth European Central Banking Conference 9-10 November 2006, Andreas Beyer and Lucrezia Reichlin, editors. Pages 272-283 ”, (<http://econ-www.mit.edu/files/2732> web サイトから取得)。
- Ricardo, J. Caballero. (2009), “A Global Perspective on the Great Financial Insurance Run: Causes, Consequences, and Solutions” ,January 20,2009.(<http://econ-www.mit.edu/files/3745> web サイトから取得)。
- Ricardo, J. Caballero. and Arvind, K. (2008), “Global Imbalances and Financial Fragility” December 16, 2008. (<http://econ-www.mit.edu/files/3662> web サイトから取得)。
- Ricardo, J. Caballero. Emmanuel, F. and Pierre ,O. Gourinchas. “An Equilibrium Model of “Global Imbalances ” and Low Interest Rates”.
- Ricardo, J. Caballero. (2006), “On The Macroeconomics of Asset Shortages”, The fourth ECB central banking conference, Nov 2006.
- 石村貞夫、石村園子（1999）「金融・証券のためのブラック・ショールズ微分方程式」東京図書。
- 塩沢由典（2000）「経済学の最先端 複雑系経済学／金融工学との対比から」（『エコノミスト』臨時増刊4月10日号）。
- 高本茂（1998）「証券の収益率の非正規性と非線形性について」（『兵庫大学論集』Vol.3(19980331)）。

#### 第2節

- ADB (2007), “GMS TRANSPORT STRATEGY 2006-2015” 2007 年 3 月。
- ADB (2009), “Asian Development Outlook 2009”.

- Alan, G. and James, K. (2007), "Sources and Uses of Equity Extracted from Homes", *Finance and Economics Discussion Series Divisions of Research & Statistics and Monetary Affairs Federal Reserve Board, Washington, D.C.*
- ASEAN Secretariat (2008), "Statistics of Foreign Direct Investment in ASEAN, 9th edition, 2008".
- Banco Central do Brasil, "Monetary Policy and Financial System Credit Operations".
- Bank of England (2009), "Credit Conditions Survey" 2009 Q1.
- Bayt.com (2009), "Salary Survey January 2009".
- BP (2008), *BP Statistical Review of World Energy*.
- BP (2008), "Statistical Review of World Energy, June 2008".
- Chen et al.(2007) , "An Empirical Analysis of Chinese Construction Firms' Entry into Africa".
- Congressional Budget Office (2007), "Housing Wealth and Consumer Spending", *Congressional Budget Office Background Paper, January 2007*.
- Dean, B. (2008), "It's the Housing Bubble, Not the Credit Crunch!", (The American Prospect Web サイトから取得)。
- Deutsche Bank Research (2008), "The euro turns ten" July 23, 2008.
- Deutsche Bundesbank (2009), "Monthly Report" February 2009.
- Dubai Chamber (2009), "Dubai Traders Outlook".
- European Commission (2008), "EMU@10:Successes and challenges after ten years of Economic and Monetary Union" European Economy 2/2008.
- European Mortgage Federation (2006), "Study on Interest Rate Variability in Europe".
- EXAME (2008), "Melhores e Maiores".
- Global Water Intelligence (2009), "Water Market Middle East 2010".
- IFSL Research (2008), "Sovereign Wealth Funds 2008".
- IFSL Research (2009), "Sovereign Wealth Funds 2009".
- IMF (2007), *Global Financial Stability Report Oct.2007*.
- IMF (2008), *Direction of Trade Statistics July 2008*.
- IMF (2008), *World Economic Outlook, Oct. 2008*.
- IMF (2009), *Global Financial Stability Report, Apr 09*.
- IMF (2009), *International Financial Statistics, March 2009*.
- IMF (2009), *Peru: Staff Report for the 2008 Article IV Consultation*.
- IMF (2009), *World Economic Outlook, Apr. 2009*.
- IMF (2009a), *World Economic Outlook Apr.2009*.
- IMF (2009b), *Regional Economic Outlook Sub-Saharan Africa*.
- John, N. Muellbauer (2008), "Housing wealth and consumer spending", (VoxEU.org Web サイトから取得)。
- Lindert, K. (2006), "Bolsa Familia Program – Scaling up Cash Transfers for the Poor", MfDR Sourcebook, first edition.
- Martin, S. Feldstein. (2009), "RETHINKING THE ROLE OF FISCAL POLICY", *National Bureau of Economic Research Working Paper Series, Working Paper 14684, January 2009*.
- Mckinsey Global Institute (2007), "The 'Bird of Gold' : The Rise of India's Consumer Market".

Middle East Petroleum & Economic Publications (Cyprus) Ltd (2009), “Oil Producers Continue To Revise Price Assumptions Downwards For 2009 Budgets”, MEES (Vol LII No4 26 January 2009).

OECD (2008), *OECD Economic Outlook, No84, Annex Tables*.

OECD (2008), “Open Innovation in a Global Perspective”.

OECD (2009), “Economic Outlook Interim Report, March 2009”.

R. Glenn, H. and Christopher, J. Mayer (2008), “OP-ED ON MORTGAGE RATES AND HOUSE PRICES”, (Columbia Business School Web サイトから取得).

Saudi Arabian Monetary Agency (2009), “Appendix of Statistical Tables of Forty-Fifth Annual Report”.

Standard bank (2009), “The Economy in 2009”.

The World Bank (2008), “Global Financial Crisis: Responding Today, Securing Tomorrow”.

The World Bank (2009), “Doing Business 2009”.

U.N. Economic Commission for Latin America and the Caribbean (2008), “Statistical Yearbook for Latin America and the Caribbean 2008”.

UNDP (2008), *Human Development Report 2007/2008*, Palgrave Macmillan.

Wall Street Journal インターネット版 (2009) 2009 年 3 月 25 日付記事。

WTO (2008), “International Trade Statistics 2008”.

浅元薫哉 (2008) 「戦略的分野に対し包括的外資規制を導入」(『ジェトロセンサー』2008 年 9 月号、日本貿易振興機構)。

アジア経済研究所 (2007) 『大メコン圏経済協力』石田正美、工藤年博編 2007 年 3 月 アジア経済研究所

石田 正美(2009) 「大メコン圏経済協力プログラムと日本の役割」(『日本貿易会月報』2009 年 3 月号、社団法人日本貿易会)

井本沙織 (2008) 『ロシア人しか知らない本当のロシア』日本経済新聞出版社。

上野泰也 (2009) 「中国が世界経済を救う」は本当か?」(みずほ証券 Mizuho Securities Macro Information 2009 年 2 月 17 日)。

上野泰也 (2009) 「中国のいびつな経済成長がもたらす「二番底」「デフレ」」(みずほ証券 Macro Information 2009 年 5 月 19 日)。

宇佐見耕一 (2009) 「アルゼンチンは外国投資家からの信頼を回復できるか?」(『ジェトロセンサー』2009 年 1 月号、ジェトロ)。

SCB 総合研究所 (2008) 「中国華北地域の投資環境－天津市の現況－」(アジア業務室情報 Vol.59、2008 年 9 月 3 日)。

大阪府立産業開発研究所 (2009) 「物流と産業を車の両輪とした地域経済発展のために」(産開研資料№111)。

岡崎陽介 (2008) 「中東の水資源の現状とビジネス－商社への期待」(『日本貿易会月報』2008 年 2 月号、社団法人日本貿易会)。

岡田茂樹 (2008) 「アフリカの金属資源開発状況と日本企業の動向」(「e-NEXI」2008 年 5 月号、独立行政法人日本貿易保険)。

小野亮 (2008) 「米国信用不安・景気後退が日本経済にもたらす影響」(『経済セミナー』No.644、2008 年 12 月、日本評論社)。

小原篤次（2009）「固定資産投資：鉄道、前年の3倍―景気底打ちシグナル」（新光証券新興国株式トピック 2009年4月1日）。

小原翠（2008）「中国の就職市場で日本企業が人気がないわけ」（日経トップリーダーonline 2008年10月1日）。

外務省（2008）「政府開発援助（ODA）国別データブック 2008」。

柏木理佳（2007）「中国の農村問題」（富士通総研 2007年2月9日）。

片山ゆき（2007）「社会保障制度整備に向けた中国の新たな取組」（ニッセイ基礎研 REPORT 2007.3）。

関志雄（2008）「米国発金融危機の中国経済への影響」。

金堅敏（2009）「国民皆保険に向けた中国の医療体制改革」（富士通総研 2009年4月17日）。

経済産業省（2007）『通商白書 2007』時事画報社。

経済産業省（2008）『通商白書 2008』日経印刷株式会社。

経済産業省（2008）「2008年版製造基盤白書（ものづくり白書）」。

経済産業省（2008）「BPO（業務プロセスアウトソーシング）研究会報告書」。

経済産業省（2008）「小売業の国際展開に関する研究会報告書」。

経済産業省（2008）「我が国水ビジネス・水関連技術の国際展開に向けて―『水資源政策研究会』取りまとめ―」。

経済産業省（2009）「アジア諸国における労働力の国外送り出しに関する調査研究」。

経済産業省（2009）「『国際化指標』検討委員会報告書」。

経済産業省及び関係省庁（2008）「政府模倣品・海賊版対策総合窓口年次報告書」。

経済産業省産業技術環境局基準認証ユニット（2008）「我が国の国際標準化戦略について」。

国際協力銀行（2008）「インドの投資環境」。

国際協力銀行国際経営企画部国際調査室（2008）「我が国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告」。

国際協力銀行「わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告-2006年度、2008年度海外直接投資アンケート」。

国際経済交流財団（2008）『グローバリゼーションが世界及び日本経済に与える影響に関する調査研究』。

国際経済交流財団（2009a）『EPA/FTAの進展と我が国企業の海外事業展開に関する調査研究』。

国際経済交流財団（2009b）『資本移動と我が国産業競争力に関する調査研究報告書』。

呉軍華（2008）『中国静かなる革命』日本経済新聞出版社。

小林誠、山本聡（1994）「中国・郷鎮企業の現状と課題」（大蔵省財政金融研究所「フィナンシャル・レビュー」 November-1994）。

小森正彦、岳梁（2008）「中国の直接投資受入策の構造変化」（日本政策投資銀行今月のトピックス No.123-5（2008年6月25日））。

近藤正則（2008）「インドの躍進と日本への影響」（『グローバル化と我が国経済の構造変化に関する研究会報告書』財務省財務総合政策研究所）。

近田亮平（2008）「ブラジル経済の現状と今後の展望について」（NEXIウェブサイトから取得）。

財団法人国際貿易投資研究所（2009）「世界主要国の直接投資統計集（2009年版）」。

財団法人社会経済生産性本部『労働生産性の国際比較 2008年版』。

財団法人世界経済情報サービス（2007）『ARC レポート 2007 アラブ首長国連邦』。

財団法人日中経済協会「世界金融危機と中国経済」（『日中経協ジャーナル』2009 年 2 月号 No.181）。

財団法人日本エネルギー経済研究所中東研究センター（2009）「変革期にある中東に対する我が国の取組に係る包括的調査」。

坂口泉（2008）「ロシアの自動車ディーラー業界事情－地方進出の動きを中心に－」（『ロシア NIS 調査月報』2008 年 11 月号、社団法人ロシア NIS 貿易会）。

坂口泉（2008）「ロシア林業の高付加価値化は可能か」（『ロシア NIS 調査月報』2008 年 12 月号、社団法人ロシア NIS 貿易会）。

坂口泉（2009）「2008 年ロシア乗用車市場の総括－金融危機の影響を中心に－」（『ロシア NIS 調査月報』2009 年 4 月号、社団法人ロシア NIS 貿易会）。

佐川武志（2008a）「アフリカの投資環境」（『経済セミナー』2008 年 7 月号）。

佐川武志（2008b）「サブサハラアフリカの経済動向と投資環境について」（「e-NEXI」2008 年 3 月号、独立行政法人日本貿易保険）。

佐野淳也（2009）「中国の景気刺激策と課題」（日本総研環太平洋ビジネス情報 RIM Vol.9 No.32）。

酒向浩二（2008）「インド市場に挑む日系企業 Part II」（『みずほレポート』2008 年 11 月 27 日発行、みずほ総合研究所）。

産業構造審議会新成長政策部会基本問題検討小委員会報告書（2008）「知識組替えの衝撃－現在産業構造の変化の本質－」。

JBIC（2008）「わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告」－2008 年度 海外直接投資アンケート結果（第 20 回）2008 年 11 月。

JETRO（2007）「新時代における日中の貿易・投資協力」（海外調査シリーズ No.370）。

JETRO（2008）「外資の導入・利用方式の革新求める－商務部が基本方針を公表－（中国）」（通商弘報 2008 年 6 月 12 日）。

JETRO（2008）『在アフリカ日系企業実態調査－2007 年度－』。

JETRO（2008）「平成 20 年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査概要」2009 年 3 月。

JETRO（2008）「インドネシアの緊急経済対策」（通商弘報 2008 年 11 月 5 日）。

JETRO（2009）「新たなビジネス基盤整備に注目（総論）－欧州フロンティア諸国の投資環境比較（2）－（中東欧、ウクライナ、ロシア、トルコ、北アフリカ）」（「通商弘報」2009 年 3 月 12 日）。

JETRO（2009）「在アジア・オセアニア日系企業活動実態調査（2008 年度調査）」。

JETRO（2009）「人民元での貿易決済を解禁－広東省との協力を拡大－（香港）」（通商弘報 2009 年 3 月 9 日）。

JETRO（2009）「通商弘報」（2009 年 3 月 18 日、19 日付記事）。

JETRO「ファム・チ・ラン開発研究所副所長に聞く（1）－（ベトナム）」（通商弘報 2009 年 4 月 13 日）。

JETRO「各地域の成長率はまだら模様（中国）」（通商弘報 2009 年 5 月 10 日）。

JETRO「[北京発]中国市場に活路見いだす日本企業」（ジェトロセンサー 2009 年 3 月号）。

設楽隆裕（2008）「アルゼンチン向けビジネスの現状と今後の展望」（NEXI ウェブサイトから取得）。

上海時迅商務諮詢有限公司「2009 年政府活動報告（全文）」（アジア経済情報紙 2009 年 3 月 5 日）。

社団法人日本港湾協会（2008）『数字で見る港湾』。

重化学工業通信社（2009）『2009 年版 アジアの石油化学工業』。

肖敏捷（2009）「中国経済の現状と見通し～内需拡大に向けた戦略転換が注目点～」。

鈴木貴元（2009）「世界経済と中国経済の動向」。

鈴木貴元（2009）「中国『4 兆元』の経済対策の考察」（みずほ総合研究所みずほアジア・オセアニアインサイト 2009 年 1 月 5 日）。

世銀（2009）「East Asia & Pacific Update - Battling the forces of global recession」2009 年 4 月。

田浦里香、劉沫真（2008）「中国労働市場の動向と日本企業の人材マネジメント戦略」（野村総合研究所知的資産創造 2008 年 7 月号）。

高根務編（2001）『アフリカの政治経済変動と農村社会』アジア経済研究所。

竹原美佳（2006）「中国国有石油企業がアフリカ進出に熱心な事情」（2006 年 11 月号）。

竹原美佳（2009）「中国国有石油企業、深海への挑戦」。

田中修（2008）「2008 年中央経済工作会议のポイント」（日中産学官交流機構 Web サイトから取得）。

田中修（2009）「経済成長の維持」（日中産学官交流機構 Web サイトから取得）。

田中秀和（2009）「2025 年のアフリカ経済：今後アフリカはどう変化するか？」（『季刊 政策・経営研究』2009 Vol.1、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社）。

田中信（2006）「ブラジルにおける日本進出企業の変遷」（『ブラジル特報』2006 年 7 月号、日本ブラジル中央協会）。

田中保春（2009）「中東・中国・韓国・・・グローバルな農地争奪戦が加速」（日経ビジネスオンライン 2009 年 3 月 3 日「世界鑑測 田中保春の『サウジ・新潮流』」）。

中国国家統計局（2008）「改革開放 30 年報告」。

中国国家統計局（2009）「2008 年国民経済・社会発展統計広報」。

中国国家統計局（2009）「2008 年末全国農民工総量約 22542 万人」。

中国財政部（2009）「2008 年中央・地方予算執行状況及び 2009 年中央・地方予算案の報告」。

中国社会科学院工業経済研究所（2009）「中国製造業の国際競争力：変化と趨勢」。

中国人民網日本語版（2009）「国務院 10 大産業振興計画」。

中東協力センター（2009）『Sustainable Development on Water Resources』。

塚越由郁（2008）「アフリカ産原油獲得に向けた日本の対アフリカ政策の再考」（国際金融 2008 年 6 月 1 日号）。

東京読売新聞（2006）「中国要人が“資源獲得ツアー” アフリカ囲い込み 売りは内政不干涉」（東京読売新聞 2006 年 6 月 18 日朝刊）。

徳織智美（2009）「アフリカ建設市場における中国の台頭 地場企業への影響に関する一考察」（『アフリカレポート』2009 年 3 月号、アジア経済研究所）。

独立行政法人国際協力機構・株式会社アルメック（2007）「クロスボーダー交通インフラ対応可能性プロジェクト研究フェーズ 2」2007 年 12 月。

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（2008）「NEDO 技術開発機構における研究開発と標準化マネジメントに関する調査」（成果報告書バーコード番号 100013021）。

独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所（2009）「転換期の中国経済と日中経済・ビジネス連携の課題」。

特許庁「2007 年度模倣被害調査」。

内閣府（2007）『世界経済の潮流 2007 年秋』。

中谷恵一（2006）「ブラジル：リアル・プラン以降の経済安定化政策の評価と課題」（『開発金融研究所報』No.31、国際協力銀行）。

中津孝司（2006）『アフリカ世界を読む』創成社。

西島章次（1994）「リアル計画はインフレを抑制できるか」（『世界週報』1994年9月13日）。

西濱徹（2009）「ブラジル経済事情」（『World Trends』2009年3月12日号 第一生命経済研究所）。

二宮正人（2008）「ブラジルにおける日本のプレゼンスと未来に向けて」（『日本貿易会月報』2008年9月号）。

二宮康史（2007）『ブラジル経済の基礎知識』ジェトロ。

日本アセアンセンター（2008）「ASEAN－JAPAN Statistical Pocketbook 2008」。

日本機械輸出組合（2008a）「原子力発電を政府戦略として推進（ナイジェリア）」（エマージング市場情報 2008年8月号）。

日本機械輸出組合（2008b）「原子力発電所建設計画が進行中」（エマージング市場情報 2008年4月号）。

日本機械輸出組合（2008c）「ラゴスの交通網開発プロジェクト」（エマージング市場情報 2008年12月号）。

日本機械輸出組合（2008d）「ロシアのコンソーシアムがガス田開発に関する覚書に署名」（エマージング市場情報 2008年6月号）。

日本機械輸出組合（2009）「地域経済に資する鉄道プロジェクト」（エマージング市場情報 2009年3月号）。

日本経済新聞社（2007）「アジア港湾競争神戸大阪復活の条件(下) 空港・道路インフラ連携」（日本経済新聞 2007年8月11日地方経済面）。

日本経済団体連合会（2006）「日本企業の中国におけるホワイトカラー人材戦略～優秀人材の確保と定着こそが成功の鍵～」。

日本ロジスティクスシステム協会（2002）『基本ロジスティクス用語辞典(第2版)』白桃書房。

野田麻里子（2009）「短期と中長期の課題に応える10重点産業調整振興計画」（三菱UFJリサーチ&コンサルティング 中国経済レポート No.24）。

野村総合研究所（2006）『2010年のアジア』東洋経済新報社。

野村総合研究所（2008）「新興国市場における事業展開の現状に関するアンケート調査」。

野村総合研究所（2009）「アフリカ新興国の資源開発動向及び公的支援状況等に係る調査」。

野村総合研究所（2009）「次なる中国市場の主役たち『中国新世代』」（『知的資産創造』2009年1月）。

長谷川榮一（2009）『石油をめぐる国々の角逐』ミネルヴァ書房。

畑中美樹（2009）「中東諸国の経済情勢とビジネス環境」（財団法人中東協力センター、中東ビジネス・フォーラム 2009における講演資料）。

浜口伸明（2009）「ブラジルの経済成長における消費者融資の役割」（『国民経済雑誌』第199巻第1号、神戸大学経済経営学会）。

原田節雄（2008）『世界市場を制覇する国際標準化戦略 二十一世紀のビジネススタンダード』東京電機大学出版局。

バンコク日本人商工会議所（2008）「2008年秋 タイ国日系企業景気動向調査」。

平井浩二（2007）「アルゼンチンの鉱業事情」（『2007.5 金属資源レポート』JOGMEC）。

平野克己（2001）「アフリカ農業の国際比較」（『アフリカ比較研究』アジア経済研究所）。

平野克己（2003）『アフリカ経済学宣言』アジア経済研究所。

平野克己（2008a）「低開発下の成長：アフリカ経済変容の構図」（経済セミナー 2008 年 7 月号）。

平野克己（2008b）「資源の呪いか、開発の始まりか」（NIRA 政策レビュー 2008 年 12 月号）。

藤井英彦「回復の兆しみられる新興国経済」（Fuji Sankei Business i 2009 年 4 月 11 日）。

船木弥和子（2009）「ベネズエラ：チャベス大統領、続投への道開けるも、油価下落で石油産業は苦境」（『石油・天然ガス資源情報』JOGMEC）。

細川達也（2008）「アフリカー鉱産資源権益の確保に向けて」（『日本貿易会月報』2008 年 4 月号）。

北海道経済産業局（2008）『北海道企業のロシアビジネス促進にかかる再構築調査報告書』。

真家陽一（2009）「日本経済の展望と日本企業の市場開拓戦略」（JETRO 海外ビジネスセミナー2009 年 2 月 16 日）。

前田匡史（2008）「アフリカにおける資源開発に向けた戦略的取り組みへの指針」（日本貿易会月報 2008 年 4 月号）。

三浦有史（2008）「中国は「人口大国」から「人材大国」へ変わるか」（日本総研環太平洋ビジネス情報 RIM2008 Vol.8 No.28）。

みずほ情報総研（2009）「平成 20 年度東アジア大等の対外経済政策推進対策事業報告書」。

みずほ総合研究所「世界金融危機とアジア経済」（『みずほレポート』2009 年 4 月 6 日発行）。

みずほ総合研究所調査本部アジア調査部中国室（2009）「最近の中国経済動向」。

三石誠司、南敦子（2009）「始まった農地の奪い合い「新植民地主義」の懸念も」（週間ダイヤモンド 2009 年 3 月 31 日号）。

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング（2008）『日本経済ウォッチ（2008 年 11 月号）』。

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング（2009）「アルゼンチン経済の復活は本物か？」（『調査レポート 08/54』2009 年 1 月 19 日）。

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング（2009 年 3 月）「オバマ大統領の経済対策」。

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング（2009）「台頭するブラジル経済」（『調査レポート 08/52』2009 年 1 月 13 日）。

峯岸誠、石崎寛憲（2002）「米国家計支出はなぜ堅調かー資産価格依存型支出行動の光と陰ー」（『日本銀行調査月報』2002 年 8 月号）。

宮内孝久（2009）「世界同時不況下の石油化学工業事情と展望 エチレンの動向について」（化学経済 09 年 3 月臨時増刊号）。

室井義雄（2008）「アフリカ問題への視座」（「NIRA 政策レビュー」2008 年 12 月号）。

茂木創（2009）「岐路に立つ 2008 年の中東プロジェクト市場」（『中東動向分析』Vol.8, No.1、財団法人日本エネルギー経済研究所中東研究センター）。

本村眞澄（2009）「繰り返されたロシア・ウクライナ天然ガス紛争」（『石油・天然ガスレビュー』2009 年 3 月号、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構）。

文部科学省（2009）「平成 20 年度科学技術の振興に関する年次報告（科学技術白書）」。

リクルートワークス研究所（2009）「中国・人と組織の実態調査」。

若松仁（2009）「農地確保に乗り出す中国」（MRI TODAY）。

脇祐三（2008）『中東激変』日本経済新聞出版社。



## 第2章

### 第1節

IMF (2009), *World Economic Outlook, Apr 2009*.

大谷聡、白塚重典、中久木雅之（2004）「生産要素市場の歪みと国内経済調整」（『金融研究』第 23 巻第1号、日本銀行金融研究所）。

片野修、佐治信行（2009）「日本の高付加価値生産と設備投資」（三菱 UFJ 証券 Japan Equity Research 2009 年 3 月 9 日）。

北村行伸(2005)『パネルデータ分析』(一橋大学経済研究叢書 53)岩波書店。

経済産業省（2005）「平成 17 年産業連関表基本表」。

経済産業省（2007）「平成 19 年簡易延長産業連関表」。

経済産業省（2008）『通商白書 2008』日経印刷。

経済産業省「海外現地法人四半期調査」。

経済産業省「海外事業活動基本調査」。

経済産業省「企業活動基本調査」。

経済産業省「鉱工業指数」。

経済産業省「鉱工業出荷内訳表」。

経済産業省経済産業局調査統計部（2006）「輸出と設備投資の関係」（『産業活動分析』トピックス分析）。

経済産業省国際租税小委員会（2008）「我が国企業の海外利益の資金還流について」。

財務省「貿易統計」。

財務省「法人企業統計」。

佐々木仁（2006）「輸入競争と製造業雇用」（『日本銀行ワーキングペーパーシリーズ』No.06-J-19）。

鈴木将之（2009）「経済成長率を押し下げた日本の貿易構造」（第一生命経済研究所 Economic Trends 2009 年 4 月 22 日）。

総務省「労働力調査」。

独立経済法人経済産業研究所「JIP データベース 2009」。

独立経済法人経済産業研究所「RIETI-TID2008」。

内閣府（2008）「平成 19 年度国民経済計算確報」。

内閣府（2009）「平成 21 年経済見通し暫定試算(内閣府試算)について」。

内閣府（2009）「平成 21 年の経済見通しと経済財政運営の基本態度」。

内閣府「景気ウォッチャー調査」。

内閣府「消費者動向調査」。

日本銀行「企業物価指数」。

日本銀行「短観」。

日本銀行調査統計局（2006）「近年における個人消費の底堅さとその背景」（『日本銀行調査論文』日本銀行）。

広瀬哲樹、森藤拓（2003）「貿易、立地と「均衡」為替レートについて（日中経済の今後 10 年の政策課題）」内閣府経済社会総合研究所。

深尾京司、宮川努編（2008）『生産性と日本の経済成長 JIP データベースによる産業・企業レベルの実証分析』東京大学出版会。

深尾京司、宮川努（2009）「JIP データベース 2009:成長・産業構造・経済危機に関する分析」(RIETI BBL 用資料)。

みずほ総合研究所（2007）「個人消費低迷の要因を探る」(『みずほ日本経済インサイト』2007 年 6 月 12 日 みずほ総合研究所)。

宮川努（2003）「日本企業の国際競争力と海外進出－「空洞化」の実態と対応策－」 開発金融研究所 報。

## 第2節

ADB,JBIC,世銀（2005）,“Connecting East Asia: A New Framework for Infrastructure”2005 年 3 月。

Capgemini , Merrill Lynch (2008), “World Wealth Report 2008”.

FAO (2006), 「World agriculture: towards 2030/2050 Interim report」.

Gary, H. and C.K. Prahalad (1994), *Competing for the Future*, Harvard Business School Press.

Global Water Intelligence (2007), 「Global Water Market 2008」.

IEA (2008), 「World Energy Outlook 2008」.

IMF (2008), *Direction of Trade Statistics July 2008*.

IMF (2008), *Regional Economic Outlook, April 2008*.

OECD (2008), “Open Innovation in a Global Perspective”.

UN (2006), “WORLD POPULATION PROSPECTS. The 2006”.

UNWTO (2008), “Tourism Highlights 2008 Edition”.

World Economic Forum (2009), “The Travel & Tourism Competitiveness Report 2009”.

World Travel and Tourism Council (2009), “Travel and Tourism Economic Impact 2009 – Executive Summary”.

World Travel and Tourism Council (2009), “Travel & Tourism Economic Impact 2009 – Japan”.

UNWTO (2008), “Tourism Highlights 2008 Edition”.

「新たな成長に向けて」（首相官邸 Web ページから取得）。

浦田秀次郎（2005）「RIETI コラム 低水準にある対日直接投資拡大に向けて」 経済産業研究所。

株式会社 富士経済（2007）「2007 水資源関連市場の全貌と将来予測」。

川端基夫（2005）『アジア市場のコンテクスト』 株式会社 新評論。

観光立国推進戦略会議（第13回）（2009）『訪日外国人の現状と見通し』（国土交通省観光庁提出資料）。

経済産業省（2008）「2008 年版製造基盤白書（ものづくり白書）」。

経済産業省（2008）「2008 年版通商白書」 日経印刷。

経済産業省（2008）「小売業の国際展開に関する調査報告書」。

経済産業省（2009）「『国際化指標』検討委員会報告書」。

経済産業省（2009a）『海外事業活動基本調査－2007 年度調査実績』。

経済産業省（2009b）『グローバル・サービス研究会とりまとめ ～アジアの消費者との価値共創を通じたイノベーションへの挑戦～』。

経済産業省及び関係省庁（2008）「政府模倣品・海賊版対策総合窓口年次報告書」。

経済産業省産業技術環境局技術調査室（2009）『我が国の産業技術に関する研究開発活動の動向－主要指標と調査データ－』。

経済産業省産業技術環境局基準認証ユニット（2008）「我が国の国際標準化戦略について」。

経済産業省貿易経済協力局（2009）『BOP ビジネスの検討について』。

国際協力銀行「わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告-2006 年度、2008 年度海外直接投資アンケート」。

国際経済交流財団（2008）『グローバリゼーションが世界及び日本経済に与える影響に関する調査研究』。

国際経済交流財団（2009a）『EPA/FTA の進展と我が国企業の海外事業展開に関する調査研究』。

国際経済交流財団（2009b）『資本移動と我が国産業競争力に関する調査研究報告書』。

国土交通省（2008a）『平成 19 年度旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究』。

国土交通省（2008b）『平成 20 年版観光白書』。

国連開発計画（UNDP）（2006）「Human Development Report 2006」。

国連環境計画（2008）「Green Jobs: Towards decent work in a sustainable, low-carbon world」。

権 赫旭、金 榮慤、深尾 京司「日本の TFP 上昇率はなぜ回復したのか:『企業活動基本調査』に基づく実証分析」（RIETI Discussion Paper Series 08- J -050）。

財団法人 国際経済交流財団（2009）「資本移動と我が国産業競争力に関する調査研究報告書」。

財務省財務総合政策研究所（2008）「「グローバル化と我が国経済の構造変化に関する研究会」報告書」。

産業構造審議会産業技術分科会研究開発小委員会（第 25 回）資料（2009）『研究開発投資と科学技術水準の動向(全体論)』。

産業構造審議会産業技術分科会（第 14 回）資料（2008）「競争モデルの変化に対応した、産業技術政策の在り方～オープンイノベーションを中心として」。

産業構造審議会新成長政策部会基本問題検討小委員会報告書（2008）「知識組替えの衝撃－現在産業構造の変化の本質－」。

JBIC「東アジアのインフラ整備～その前進に向けて～」JBIC TODAY 2005 年 4 月号 JBIC。

JETRO（2008）「中国(上海)アパレル販売マニュアル」2008 年 7 月。

JETRO（2008）『平成19年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査』。

鹿間 千尋(2009)「若人が担う ASEAN 経済」『日本貿易会月報 2009 年 3 月号』社団法人日本貿易会。

社団法人日本電機工業会「2010 年までの白物家電の世界需要予測」（News Release 2007 年 12 月）。

社団法人日本プロジェクト産業協会(JAPIC)（2008）『産業界からみた東アジアにおける国際競争力指標（JADDEX2008）』。

シュムペーター,J.A.『経済発展の理論—企業者利潤・資本・信用・利子および景気の回転に関する一研究(上・下)』（塩野谷佑一、東畑精一訳）岩波書店。

総務省行政評価局（2008）「訪日外国人旅行者の受入れに関する意識調査」。

総務省情報通信政策研究所（2006）「メディア・ソフトの制作及び流通の実態」。

高山市（2005）「第七次総合計画」。

高山市（2008）「観光統計」。

知的財産戦略本部コンテンツ・日本ブランド専門調査会（2009）『日本ブランド戦略～ソフトパワー産業を成長の原動力に』。

デジタル・コンテンツ協会（2008）『デジタルコンテンツ白書』。

東京都（2008）『平成 19 年東京都観光客数等実態調査』。

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（2008）「NEDO 技術開発機構における研究開発と標準化マネジメントに関する調査」（成果報告書バーコード番号 100013021）。

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（2008 年 9 月）「中国における汚泥処理にかかる規制強化の動き」。

特許庁「2007 年度模倣被害調査」。

内閣府政策統括官（経済財政分析担当）（2008）「政策課題分析シリーズ1「体内・体外直接投資の要因分析」」。

日本貿易会（2008 年 2 月号）「日本貿易会報」。

農林水産省（2008）「香港、台湾、東南アジアにおける品目別市場調査実態」。

野村総合研究所（2006）『2010 年のアジア』東洋経済新報社。

野村総合研究所（2008）「新興国市場における事業展開の現状に関するアンケート調査」。

野村総合研究所（2009）「次なる中国市場の主役たち『中国新世代』」（『知的資産創造』2009 年 1 月）。

博報堂（2008）「Global HABIT」（ニュース リリー 2009 年 1 月）。

原田節雄（2008）『世界市場を制覇する国際標準化戦略 二十一世紀のビジネススタンダード』東京電機大学出版局。

フィリップ・コトラー（2000）「コトラーの戦略的マーケティング」ダイヤモンド社。

深尾京司、天野倫文（2004）「対日直接投資と日本経済」日本経済新聞社。

藤田安男（2005）「東アジアのインフラ整備に向けた新たな枠組み」調査報告書要旨（『開発金融研究所報』2005 年 5 月号 開発金融研究所）。

貿易投資振興機構（2008）「平成 19 年度欧米アジアの外国企業の対日投資関心度調査」。

北海道（2008）「平成 19 年度北海道観光入込客数調査」。

北海道経済部観光のくにづくり推進局（2008）『平成19年度北海道観光入込客数調査報告書』。

膜分離技術振興協会（2008）「浄水膜（第 2 版）」。

文部科学省（2008）『平成 20 年科学技術要覧』。

文部科学省（2009）「平成 20 年度科学技術の振興に関する年次報告（科学技術白書）」。

結城良彦（2008）「第一生命経済研レポート「対内直接投資増加による労働生産性の向上」」第一生命経済研究所。

### 第3節

Bouet, A. Laborde, D. (2008), “The Potential Cost of a Failed Doha Round”, International Food Policy Research Institute.

Hufbauer, C. Schott, J. (2009), “Buy American: Bad for Jobs, Worse for Reputation”, Peterson Institute for International Economics.

Kindleberger, C. (1984), *The World in Depression 1929-1939*, University of California Press.

Lamy, P. (2009), “Report to the TPRB from the Director-General on the Financial and Economic Crisis and Trade-Related Developments”.

経済産業省（2008）『2008 年版不公正貿易報告書』時事画報社。

田村次朗（2006）『WTOガイドブック 第二版』弘文堂。

通商産業省（1981）『昭和 56 年版通商白書』大蔵省印刷局。

### 第3章

#### 第1節

Council on Competitiveness (2004), “Innovate America: Thriving in a World of Challenge and Change”.

Council on Competitiveness (2007), “Transform.”.

Council on Competitiveness (2008), “Prepare.”.

IMF (2009), “World Economic Outlook, Apr.2009”.

President’s Commission on Industrial Competitiveness (1985), “Global Competition – New Reality”.

World Bank (2008), 「Evaluating the Economic Consequences of Avian Influenza」.

World Economic Forum (2009), 「Global Risks 2009」.

伊丹敬之（2009）「デジタル人本主義への道」 日本経済新聞出版社。

エイドリアン・スライウォツキー（1999）「プロフィット・ゾーン経営戦略」ダイヤモンド社。

大久光（1991）「松下幸之助 一事一言」 文春文庫。

国際協調のための経済構造調整研究会（1986）「報告書」（前川リポート）。

小宮山宏（2008）「課題先進国 日本」 中央公論新社。

坂本光司（2008）「日本で一番大切にしたい会社」 あさ出版。

数理社会学会（2004）「社会を〈モデル〉で見る」 勁草書房。

D.オズボーン、T.ゲブラー（1995）「行政革命」 日本能率協会マネジメントセンター。

寺島英弥（2005）「シビック・ジャーナリズムの挑戦」 日本評論社。

トーマス・フリードマン（2008）「フラット化する世界 上・下」 日本経済新聞出版社。

内閣府（2008）「平成 19 年度国民経済計算確報」。

日本銀行（2009）「実質・実効為替レート（名目・実質）」の解説 日本銀行ホームページ  
<http://www.boj.or.jp/type/exp/stat/exrate.htm> から取得。

リチャード・クー（2008）「日本経済を襲う二つの波」 徳間書店。

#### 第2節

ADB, JBIC, World Bank (2005), “Connecting East Asia: A New Framework for Infrastructure”.

BP (2008), *BP Statistical Review of World Energy*.

IMF (2009), “World Economic Outlook”.

JETRO (2008), 「第 8 回中南米日系進出企業の経営実態調査」。

Kawai, M. and Wignaraja, G. (2009), “The Asian “Noodle Bowl”: Is It Serious for Business?”.

Plannig Commission, Government of India (2006), “Eleventh Five Year Plan 2007-2012”.

TREATIES:A REVIEW”.

UNCTAD (2005), “INVESTOR-STATE DISPUTES ARISING FROM INVESTMENT”.

小川郷太郎（2009）「イラクの安定に不可欠な民間貿易投資」（国際開発ジャーナル 2009 年 5 月号）。

経済産業省（2007）『通商白書 2007』 社団法人時事画報社。

経済産業省（2009）「不公正貿易報告書を受けた経済産業省の取組方針」。

国際経済交流財団（2009）「我が国が締結した EPA の効果と課題に関する調査研究報告書」。

財団法人日本エネルギー経済研究所中東研究センター（2009）「変革期にある中東に対する我が国の取組に係る包括的調査」。

酒井啓子（2009）「電力の復旧が最重要課題」（国際開発ジャーナル 2009 年 5 月号）。

産業競争力懇談会（2007）「水処理と水資源の有効活用技術」。

「TICAD IV（第 4 回アフリカ開発会議）フォローアップ」（外務省 Web ページから取得）。

日本機械輸出組合（2009）「エマージング市場情報」（2009 年 2 月号）。

日本経済新聞（2009a）「資源争奪日本企業動く(上)」「日の丸油田」へ攻勢——新日石、イラク権益狙う」（日本経済新聞 2009 年 3 月 24 日朝刊）。

日本経済新聞（2009b）「イラク復興事業争奪戦、米欧や日中の企業、5兆円投資見込む——GE、発電設備受注」（日本経済新聞 2009 年 3 月 25 日朝刊）。